

---

## ■早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI)

### 第9回原子力政策・福島復興シンポジウム

「東日本大震災と福島原発事故から9年～バックエンド問題と福島復興を考える～」

#### ご案内

---

早稲田大学は、早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI)主催「第9回原子力政策・福島復興シンポジウム：東日本大震災と福島原発事故から9年～バックエンド問題と福島復興を考える～」を、2020年3月7日(土)午後、早稲田大学早稲田キャンパス19号館にて開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

#### 【本シンポジウムの目的】

東日本大震災・福島原発事故から2020年3月11日で9年を迎えます。早稲田大学は、2011年5月に東日本大震災復興研究拠点を設立し、早稲田大学の知的共同体としての叡智を結集し、被災地復興に貢献すべく研究を行ってまいりました。また、2017年5月には早稲田大学環境総合研究センターの地域リサーチセンターとして、福島県広野町との協力協定に基づき早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンターを設置し、長期的かつ広域的な観点から福島復興の調査研究を行っています。

早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンターでは、大学の研究者と福島の地方行政や地域住民と協働し、復興のための新たな知識(復興知)創造に取り組んでいます。こうした調査研究活動を踏まえ、2019年1月に開催した第3回ふくしま学(楽)会で、廃炉産業だけに頼らない自律的な地域社会の形成を目指した2050年構想として「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ(SI構想)」を提唱し、その具体化の取り組みを行っています。

本シンポジウムでは、1F廃炉とも密接に関連する原子力バックエンド問題(高レベル放射性廃棄物の処分問題)などの現在世代における社会的合意形成が困難な課題を、未来世代の観点も含めて議論します。また、福島からの参加者を交えて、福島復興の9年の歩みをアセスメントし、30年後・50年後の福島県浜通り地域の「かたち」から、今、福島復興にとって何が必要なのかについて議論したいと考えています。

#### 【開催概要】

---

- ・日 時：2020年3月7日(土)13:00～17:00(受付開始:12:30)
- ・場 所：早稲田大学早稲田キャンパス19号館(早稲田大学西早稲田ビル)7階・710教室  
<http://web.waseda.jp/gsaps/access/>
- ・定 員：60名(先着順・無料)
- ・申込・問い合わせ先：メールにてお申込み、お問い合わせ下さい。

【宛先】 [jyuten-fukkou@list.waseda.jp](mailto:jyuten-fukkou@list.waseda.jp) (※を@ (半角)にして送信ください)

【件名】 シンポジウム申込

【内容】 1. 氏名(フリガナ) 2. ご所属 3. メールアドレス

- ・主 催：早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI)  
<http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/index.html>
- ・後 援：早稲田大学総合研究機構、早稲田大学アジア太平洋研究センター(WIAPS)  
早稲田大学環境総合研究センター(WERI)・ふくしま広野未来創造リサーチセンター

※本シンポジウムは早稲田大学総合研究機構からの助成を受け開催します。

---

■プログラム ※プログラムは都合により変更になる可能性があります。

MC : Choi Yunhee (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・博士課程)

13:00 : 開会

**【基調報告 13:05-13:35】**

松岡俊二 (早稲田大学レジリエンス研究所・所長、早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・教授・研究代表者)

「バックエンド問題と福島復興：1F 廃炉の先を考える」

**【第1部 13:35-15:05】**

バックエンド問題の難しさを考える

モデレーター 師岡慎一 (早稲田大学理工学術院・特任教授)

報告 寿楽浩太 (東京電機大学工学部・准教授)

「価値選択の議論と専門知の架橋はなおも可能なのか：ポスト真実の時代のバックエンド問題」

**討論**

笹尾英嗣 (日本原子力研究開発機構東濃地科学センター地層科学研究部・部長)

藤村 陽 (神奈川工科大学基礎・教養教育センター・教授)

寺本 剛 (中央大学理工学部・准教授)

松本礼史 (日本大学生物資源科学部・教授)

竹内真司 (日本大学文理学部・教授)

小野田弘士 (早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・教授)

**総合討論**

**【休憩 15:05-15:20】**

**【第2部 15:20-16:50】**

福島復興の9年を考える

モデレーター 勝田正文 (早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科長・教授)

報告 坪倉正治 (福島医科大学・特任教授)

「住民の健康課題からみた10年目を迎える福島復興の評価と今後」

**討論**

森口祐一 (国立環境研究所・理事、東京大学大学院工学系研究科・教授)

遠藤 智 (福島県広野町・町長)

菅波香織 (未来会議事務局長・弁護士、福島県いわき市)

大手信人 (京都大学大学院情報学研究科・教授)

安部 良 (安部良アトリエ一級建築士事務所、明治大学理工学部建築学科兼任講師)

友成真一 (早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・教授)

**総合討論**

**【閉会挨拶 16:50-17:00】**

松岡俊二 (早稲田大学レジリエンス研究所・所長、早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・教授・研究代表者)